

マウント富士 オートクチュール



崇高な日本の美を 華麗に装う

評論=面谷哲郎

日本人の美的表現の代表的モチーフである富士山は、秀麗な山容が表現欲をそそってきた。衣類の意匠にも多く用いられるが、その富士山を、いわば丸ごとファッションに取り込む発想に瞠目させられる。胸元のビーズを刺した白布は雪をいたたく山頂に、胴から下半身を覆うフランス製の生地である茶色の布は山肌を重ねる。モスグリーンの小草花柄が深みを添える茶布は、流麗に足元へつづき優雅な広がりを見せる。その山肌に、ラインストーンで文様をほどこした黒地のリボンが裾野の躍動

感を連想させる。しっとりとした色感が、のびやかな体形に呼応してシックな風情を匂いたたせる。さらには腰部に添えるチュール地の布が淡い雲を思わせ、鳳凰をイメージしたラインストーンともども、屹立する富士山の崇高なイメージを重ねる。

この作品、世界洋服同業連盟ローマ大会に出品され好評を博したと聞く。富士山を着るといふ発想はいかにも大胆だが、その日本的な情趣が巧みに洋装に昇華された造形が、共感をよんだのを納得させる。

Profile

石川県立金沢二水高校卒業
一般社団法人日本洋装協会相談役
千葉県日本洋裁技能士会相談役
日本モデリスト協会正会員
平成15年 国の卓越技能章「現代の名工」受賞
平成18年 黄綬褒章受賞

松戸市に於いて、洋裁教室・注文服製造店経営。
プロから初心者まで技術指導。検定受験推奨。

世界洋服同業連盟世界大会、アジア大会に連続出場し、日本技術の優秀さをアピールしている。

帽子制作：宮野敏夫氏